

奈良が有する観光資源や歴史・文化資源を活用し、  
県内への誘客を促進し、観光産業を振興します。



## 県内宿泊客増加に向けた 観光の振興

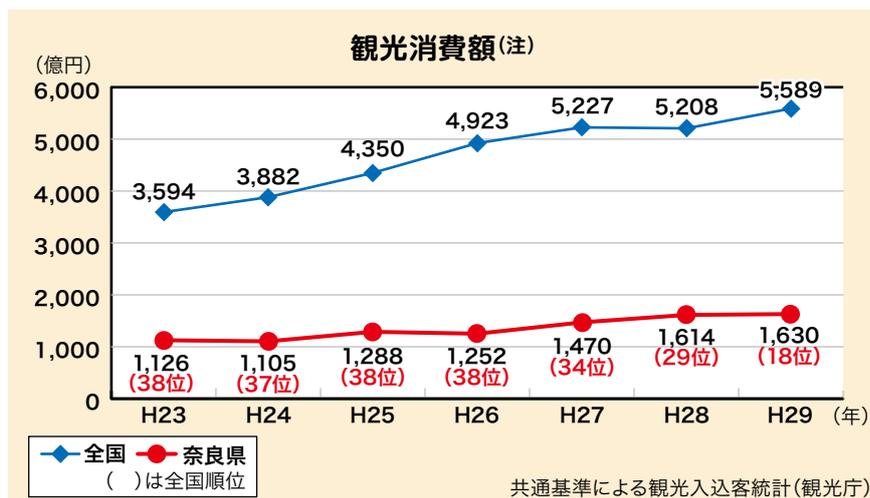
主担当部局：観光局



ジャポニスム2018における神事芸能の披露(フランス)

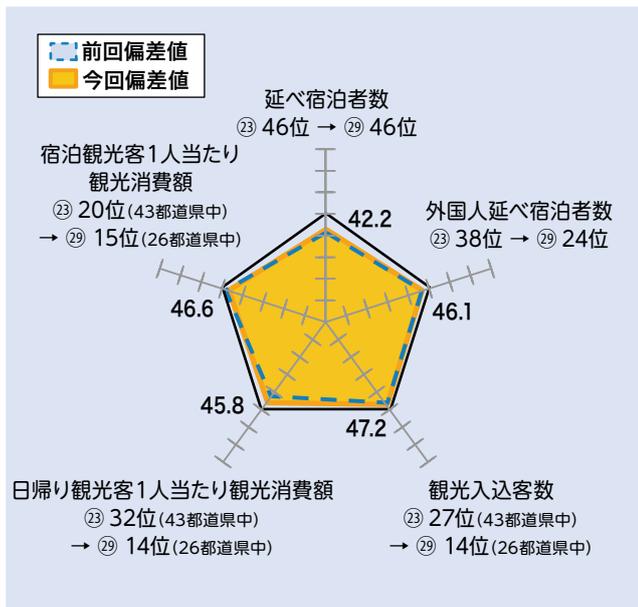
### ◆ 目指す姿

平成31(2019)年までに、**観光消費額を1,900億円**にします。

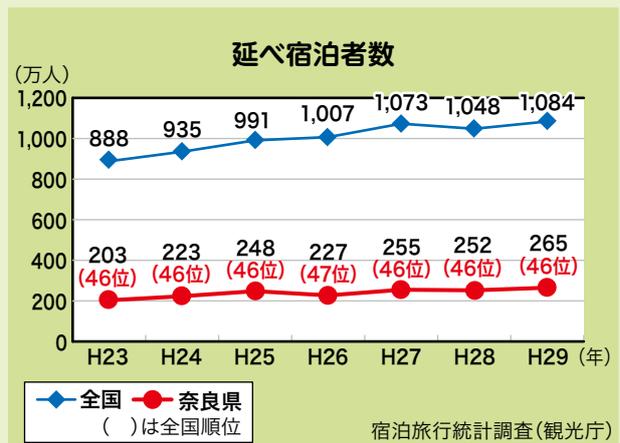


# ◆ 目指す姿を達成するための取組状況

## 《 現状 》

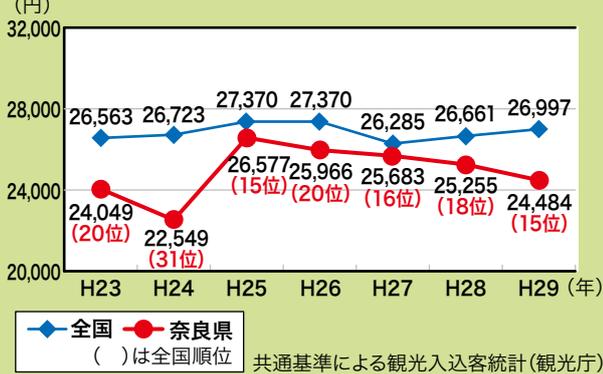


## 《 トレンド 》



平成29年の延べ宿泊者数は、平成23年に比べ増加しましたが、依然として全国平均より低い状況が続いています。

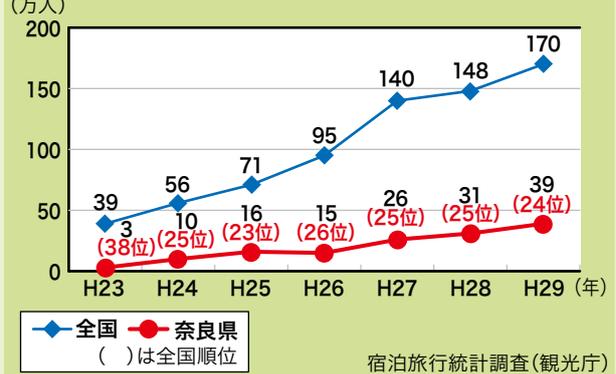
宿泊観光客1人当たり観光消費額(注)



(注)平成30年12月末時点

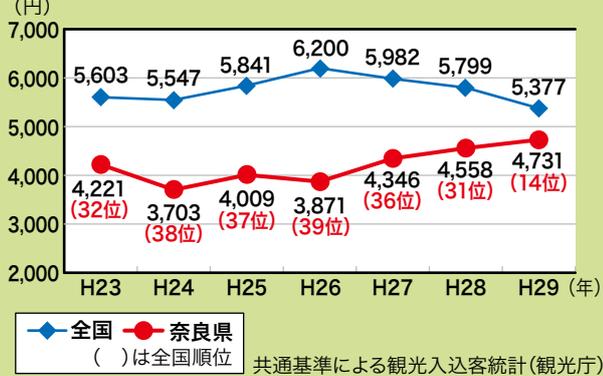
平成29年の宿泊観光客1人当たり観光消費額は、平成23年に比べ増加しましたが、依然として全国平均より低い状況が続いています。

外国人延べ宿泊者数



平成29年の外国人延べ宿泊者数は、平成23年に比べ増加しましたが、依然として全国平均より低い状況が続いています。

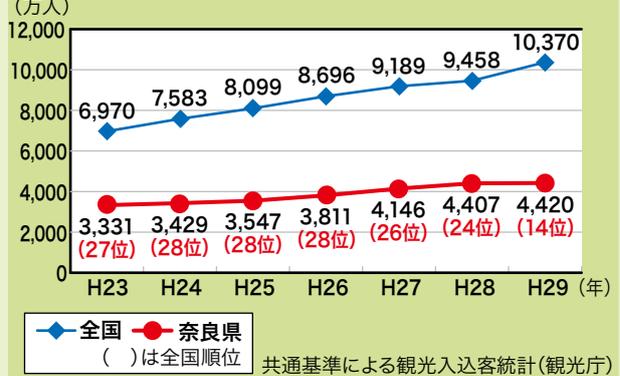
日帰り観光客1人当たり観光消費額(注)



(注)平成30年12月末時点

平成29年の日帰り観光客1人当たり観光消費額は、平成23年に比べ増加しましたが、依然として全国平均より低い状況が続いています。

観光入込客数(注)



(注)平成30年12月末時点

平成29年の観光入込客数は、平成23年に比べ増加しましたが、依然として全国平均より低い状況が続いています。



# 戦略 1

意欲ある宿泊施設の取組を支援するとともに、誘致に向けた取組を強化し、**宿泊施設の質と量を充実させます。**

● 主担当課：観光局 インバウンド・宿泊戦略室

## ◆ 戦略目標



## ◆ 主な取組

項目	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
上質な宿泊施設の整備	大宮通り新ホテル・交流拠点の整備工事	● 開業	にぎわいの創出
	吉城園周辺・高畑町裁判所跡地の整備・活用促進		
	融資制度等による創業・設備充実支援		
多様なニーズに応える宿泊施設の整備	良質な民泊サービスの推進		
	古民家の活用や農家民宿等体験のできる宿泊施設の整備		



高畑町裁判所跡地の整備後イメージ(奈良市)



農家民宿の室内(御杖村)



## 戦略 2

外国人観光客の受入環境の整備を進めるとともに、「食」「宿泊」「土産物」についての観光客の満足度の向上を促します。

● 主担当課：観光局 ならの観光力向上課

### ◆ 戦略目標

#### 宿泊観光客の1人当たり観光消費額

25,683円  
平成27(2015)年

目標  
28,000円  
平成31(2019)年

#### 日帰り観光客の1人当たり観光消費額

4,346円  
平成27(2015)年

目標  
5,000円  
平成31(2019)年

### ◆ 主な取組

項目	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
滞在環境の快適性の向上	多言語コールセンターの運営、キャッシュレス決済・トイレの洋式化の整備促進、宿泊施設等へのWi-Fiスポットの設置促進		
奈良の食文化のブランド化とその展開	奈良フードフェスティバルの開催、南部地域・東部地域におけるオーベルジュの整備支援		
外国人観光客が円滑に移動できる環境整備	ユニバーサルデザインタクシーの導入促進、バスロケーションシステム等の整備促進		



奈良県外国人観光客交流館(奈良県猿沢イン)での案内対応(奈良市)



2018シェフェスタin馬見(馬見丘陵公園)



### 戦略3

歴史文化資源を活用した観光資源の開発に取り組み、奈良の魅力をもっと一層向上させます。

● 主担当課：観光局 奈良の観光力向上課

#### ◆ 戦略目標

##### 観光入込客数

4,146万人  
平成27(2015)年



5,000万人  
平成31(2019)年

#### ◆ 主な取組

項目	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
歴史・文化資源の整備・活用	平城宮跡、藤原宮跡等の整備・活用促進		
	なら歴史芸術文化村の建築工事等	開村	
	奈良の仏像海外展示の実施等	日本文化の紹介・文化遺産修復研修の実施	



平城京天平祭(春)(平城宮跡)



古事記朗唱大会(奈良市)



## 戦略4

オフシーズンの宿泊観光客を増やすため、**イベント**をさらに**発展・充実**させるとともに、**新たな冬の周遊型観光の展開**を図りながら、**観光消費に繋がる誘客**を促進します。

● 主担当課：観光局 観光プロモーション課

### ◆ 戦略目標

オフシーズン(12月~2月、6月・7月)  
延べ宿泊者数

80万人  
平成27(2015)年



目標  
105万人  
平成31(2019)年

「うまし奈良めぐり」商品販売人数

3,458人  
平成27(2015)年度



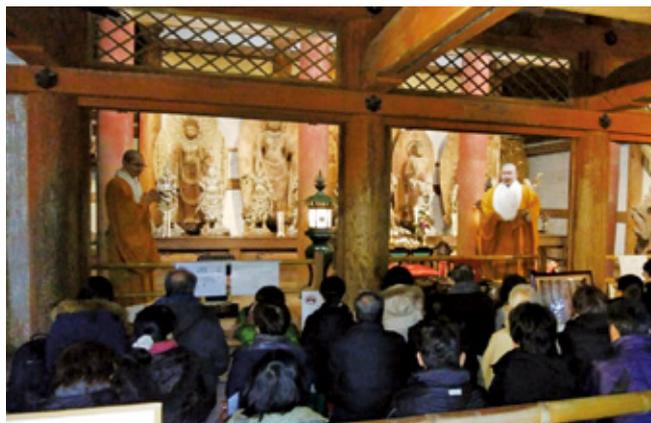
目標  
9,800人  
平成31(2019)年度

### ◆ 主な取組

項目	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
四季を通じた文化・ スポーツイベントの展開	奈良大立山まつり等誘客イベントの充実		
	ムジークフェストなら等特色ある文化イベントの充実		
	奈良マラソン等スポーツイベントを活かした滞在型観光の促進		
体験メニューの充実	うまし奈良めぐりの商品造成、社寺の特別公開(「祈りの回廊」)等の充実		



「奈良大立山まつり」での伝統行事の披露(平城宮跡)



「うまし奈良めぐり」による特別拝観(室生寺)



# 戦略5

インバウンド誘客の地力をつけることを中心に、観光誘客の強化、県域全体への周遊・滞在型観光の推進に取り組みます。

● 主担当課：観光局 観光プロモーション課

## ◆ 戦略目標

### 外国人訪問客数

103万人  
平成27(2015)年



240万人  
平成31(2019)年

### 外国人延べ宿泊者数

26万人  
平成27(2015)年



45万人  
平成31(2019)年

## ◆ 主な取組

項目	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
外国人目線に立った情報発信	SNS等を活用した奈良の魅力の発信		
	主要駅等における奈良県観光キャンペーンの実施		
MICE(注)の誘致競争力の強化	奈良らしいユニークなMICEの創出・発信、受入環境の整備		

(注)MICE…企業等の会議(Meeting)、企業の行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベント等の総称



フランス人ブロガーによる水瀑体験取材(川上村)



国際コンベンションの開催(奈良市)



興福寺中金堂落慶法要(奈良市)



奈良県観光キャンペーン首都圏シンポジウム(東京都)



若草山焼き(奈良市)